

アーチェリー競技

1. 期 日 平成30年 6月 2日 (土)
- | | | | |
|-----------------|---------------|-----|-------|
| 集 合 | 9時00分 | 開会式 | 9時10分 |
| (第1ラウンド) プラクティス | 9時20分 (20分間) | | |
| 男女団体・個人予選ラウンド | 9時50分 | | |
| (第2ラウンド) プラクティス | 13時00分 (20分間) | | |
| 男女団体・個人予選ラウンド | 13時30分 | | |
- 平成30年 6月 3日 (日)
- | | | | |
|--------------|--------------|--|--|
| 男女プラクティス | 9時10分 (30分間) | | |
| 男女個人競技トーナメント | 10時00分 | | |
| 男子団体競技決勝ラウンド | 13時00分 (予定) | | |
| 女子団体競技決勝ラウンド | 男子競技終了後 | | |
| 閉会式 | 競技終了後 | | |
2. 会 場 佐賀県立森林公園アーチェリー場
3. 参加資格 (1)平成30年度佐賀県高等学校総合体育大会開催基準要項による
(2)平成30年度全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部選手登録者
4. 競技規則 2016～2017 (公社) 全日本アーチェリー連盟競技規則及び大会運営規定による
5. 競技方法 (1)予選ラウンド
- ・1レーン2標的で、1標的同時3人1立 (A・B・C) とする。
 - ・行射は、4分6射、得点記録・矢取りは、1エンド6射毎に行う。
 - ・個人戦の予選順位は、70mラウンド (2回) 144本の合計得点で決定する。
なお、団体戦出場者は、個人戦を兼ねるものとする。男女上位8名が決勝ラウンドに進出する。
 - ・個人戦の決勝ラウンド進出をかけた順位 (8位) で同点が生じた場合は、1競技者1標的で1射 (40秒) の得点によるシュートオフを行う。同点の場合は中心に近い矢により決定する。これでも順位が決まらない場合は、順位が決定するまで繰り返す。
- (2)決勝ラウンド
- ・個人戦の行射方法はセットシステムで行う。勝ち、負け、引き分けに与えられるポイントの合計により、対戦の勝者が決定される。3射5セットマッチとし、3位決定戦及び優勝決定戦は交互射ち (交互射ちー1射20秒以内) とする。ポイントは勝者2ポイント、引き分け1ポイント、敗者0ポイントとし、6ポイント以上を先取した競技者を勝者とする。5セット終了時に両者が同ポイントの場合、1射シュートオフを行い、中心に近い矢の競技者を勝者とする (同点でも距離で決定する)
 - ・団体戦の行射方法はセットシステムで行う。チーム毎に1名の選手のみがシューティングライン上に立ち行射を行い、順次交代して行射を行う。セットのポイントは勝者2ポイント、引き分け1ポイント、敗者0ポイントとし、5ポイント以上を先取したチームを勝者とする。4セット終了時に両者が同ポイントの場合、1射×3名のシュートオフを行う。この場合も1名ずつシューティングライン上に立ち行射する。3射の合計点が同点の場合は、的の中心に最も近い矢を有するチームを勝者とする。これも同じならば、チーム内で2番目 (または3番目) に近い矢を有するチームを勝者とする。これでも順位が決まらない場合、得点による3射1分 (各競技者1射) のシュートオフを順位が決定するまで繰り返す。
6. 服 装 (公財) 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部競技規則 (服装規定)
7. そ の 他 本競技会は、全国大会・九州大会の予選会を兼ねる。